

姉妹都市

アルゼンチン共和国 コスキン市派遣報告



昨年 12 月 19 日に在日アルゼンチン共和国大使館において姉妹都市協定を締結したアルゼンチン共和国コスキン市の表敬訪問と今後の事業展開に向けた協議を行うため、関係部局職員による派遣団をコスキン市に送りました。

市内視察



コスキン市は文化と自然が調和した人口 25,000 人ほどののどかな町です。南半球にあるアルゼンチンは 1 月末には真夏で、避暑地として有名なコスキン市にはフェスティバルの観客やキャンプ場を利用する客など多くの人が訪れ、賑わっていました。

派遣団員



(右から) 政策推進課課長補佐藤原真範、生涯学習課長武藤こずえ、川俣町教育委員会教育長佐久間裕晴、上智大学特任助教(通訳)相田豊



佐 久間教育長からラウル・カルディナリ市長に藤原町長の親書を手渡し、姉妹都市提携のごあいさつを述べました。コスキン・フェスティバルの 65 周年の祝辞を述べました。



市 長を始め、市の職員みなさんのご出席のもと歓迎を受け、両市町の紹介や今後の事業に向けての情報交換を行いました。コスキン市長へは「法被」とフェアリーフェザーのスカーフ、コスキンサブレを贈りました。

コスキン・フェスティバル視察



コスキンフェスティバル第 6 夜を市長とともに鑑賞しました。

市教育・文化担当との打合せ



コスキン市の教育・文化担当者と事務レベルでの会合を行いました。

アルゼンチン郷土料理教室



アルゼンチンの郷土料理を学びました。

コスキン市派遣報告会 申込不要

3月22日(土) 午後 2 時～ 3 時
中央公民館 第 2 展示研修室

